

<行事等について>

- ・11月1日(金)・・・すみれぐみ、ひまわりぐみ、ゆりぐみは秋の遠足です。詳細については手紙をご確認ください。
- ・11月7日(木)・・・14時30分より囑託医の大江先生に内科健診を行ってまいります。
- ・11月12日(火)・・・ひよこぐみ、ちゅうりっぷぐみ、たんぽぽぐみは秋の遠足です。詳細については手紙をご確認ください。
- ・11月16日(土)・・・保育参観日になります。詳細について後日、手紙を配布いたします。
- ・12月7日(土)・・・幼児クラスの生活発表会を予定しています。詳細が決まりましたら手紙を配布いたします。

<散歩・歩くこと>

現代は車等での移動や様々な事が制限されている公園、ゲームやスマホなどの電子機器で遊ぶなど子どもが歩いたり、体を動かしたりする機会が減り、体力の低下や肥満傾向になる子どもが増えていると言われています。

こども園で園外散歩を取り入れるねらいとして園内で触れることのできないものがある野原や公園で自然に触れ、のびのびと身体を動かして遊ぶことを楽しみ、社会や交通ルールについて知ることや関心を育てるとともに、それらに対する豊かな心情を培う。そして外気に触れながら歩行することにより、子どもの基礎体力をつけていくとしています。体力がない、土踏まずができていない、足の力がないと運動嫌いや怪我をしやすということにも繋がります。

散歩や歩くことで育つことは・・・

- 基礎体力や運動機能の向上
- 土踏まずの形成や足指の力がつく
- 足への刺激は脳の神経細胞を活発にし、自律神経のバランスも良くなり集中力ややる気が高まる
- 散歩の中で五感を使い、会話をすることでコミュニケーション力や言語機能が高まる



日々のいろいろな場面で歩くことが大切、基本となりますね。子どもが歩く距離の目安としては年齢×kmです。

<さくらい歯科クリニックの櫻井先生からのお話です>

「今年度もひまわりいしうちこども園のお子さんは虫歯の子どもが少ないですね」と言われていました。穴が開いている虫歯の子どもはいないので引き続き、ご家庭の方で歯の定期健診等に行ってください。また、歯を大切にできるように下記のアドバイスをいただきました。

- 虫歯を放っておくと永久歯に影響が出るので早めに治療するといいです。特に穴が開いた状態で放置していると永久歯は乳歯を避けて曲がって生えてきます。
- 大きくなって歯を自分で磨くようになって、磨ききれていないところがあるので最後の仕上げは保護者の方が丁寧にあげるといいます。
- 歯並びが悪くなる子どもが増えています。硬い食べ物を食べたり、よく噛んだりすることが大切です。



運動会のアンケートへご協力ありがとうございました

アンケート記載のご意見が多かったもの等をお知らせします。来年度の参考とさせていただきます。

- 子どもたちに合わせ、一人ひとりが頑張れるような競技内容や友だちと一緒に頑張る姿が良かった。
- 子どもたちが運動会の取り組みや本番を経て、自信を持つことができていた。
- 普段、家では見られないような姿や成長を感じられた。
- 学年毎の開催で観やすく、人数制限もなく、祖父母も観ることができて良かった。
- 観覧までと競技間の待ち時間が長かった。他クラスの時間に影響もあり心配になりました。
- 時間配分等もあると思うが、競技数をもう一つくらい増やすと良いと思った。



運動会は0歳児クラスからの積み重ねの体作りや体の動き、普段遊んでいる運動遊び等、子どもの今の姿や関心に合わせた競技にすることと取り組みの中で挑戦する、友だちと協力する、楽しい、悔しいなどの様々な事を感じながら心の成長に繋がるようにすることを大切に考えています。